

# あなたのリウマチレポートを配布しています



京大病院リウマチセンターでは、当センターに通院しているリウマチ患者さんに対して、年に1回秋に「あなたのリウマチレポート」を配布しています。

これは、患者さんに日々の診療で記入してもらっている問診票のデータや血液検査の結果、医師の診察所見などを合わせたリウマチの総合的な活動性(病気の勢い)をグラフにして、患者さん一人一人に対してお渡ししているものです。

(大変申し訳ありませんが、データ抽出の都合上、場合によっては一部の患者さんに配布できないケースもございますので、ご了承ください。)

※本年度は **11月中旬**から配布を開始しております。



(あなたのリウマチレポート)

**レポートの見方**

「あなたの関節リウマチの活動性」(左下)について

**疼痛関節数**: 医師の診察により、圧痛(押すと痛い)関節の数です。

**腫脹関節数**: 医師からみて「はれている(=炎症がある)」関節の数です。

**患者さんの主観的評価**: 患者さん本人が「今現在自分のリウマチの調子をどれくらい悪いと感じているか(患者さんが感じているリウマチの程度)」を示した数値です。10が「今まで最も調子悪い」、0が「悪く感じるところはない」です。

**医師の主観的評価**: 担当医師が「あなたのリウマチが今どれくらい悪い状態か」ということを主観的に評価した数字です。10が「今まで最も悪い状態」、0が「リウマチが治った(寛解)状態」です。

**身体機能評価**: アンケート形式でお伺いしている関節の機能のことです。関節痛やリウマチによる変形が起っていると、日常生活の動作に困難が生じますが、これもあなたの「リウマチの程度」を評価する上で重要ですが、

**CRP**: 炎症反応で、一般にはリウマチの勢いと相関しますが、かぜや外傷のときにも上がるので、この数だけでリウマチの程度を判定することはありません。

「あなたの関節リウマチの活動性の推移」(右下)について

**DAS28**: からの 28 関節の状態を含め、炎症反応と患者さんの主観的評価を含めて計算した「リウマチの勢い(程度)」です。

**sDAI**: DAS28 とは異なる方法で計算した「リウマチの勢い(程度)」です。

	よい(寛解)	ややまあ	もう少し	悪い
DAS28	< 2.6	≤ 3.2	≤ 5.1	> 5.1
sDAI	≤ 3.3	≤ 11	≤ 26	> 26

**あなたのリウマチレポート**

京大病院リウマチセンター

Kyoto University Hospital

対象期間: ~ 2012/08/22

2012-04-04	生化学的評価	2点中2(朝夕夜)
2012-04-04	リウマチ薬B	20mg中2(朝夕夜)
2012-04-04	リウマチ薬A	20mg中2(朝夕夜)

リウマチの活動性をDAS28、sDAIという数値で表し、その移り変わりをグラフ化したものです。縦軸の数値が高いほど、関節リウマチの活動性が高いことを示します。

※ 目標は左がDAS28で右がsDAIです。

**あなたの関節リウマチの活動性の推移(DAS28,sDAI)**

**あなたの関節リウマチの活動性**